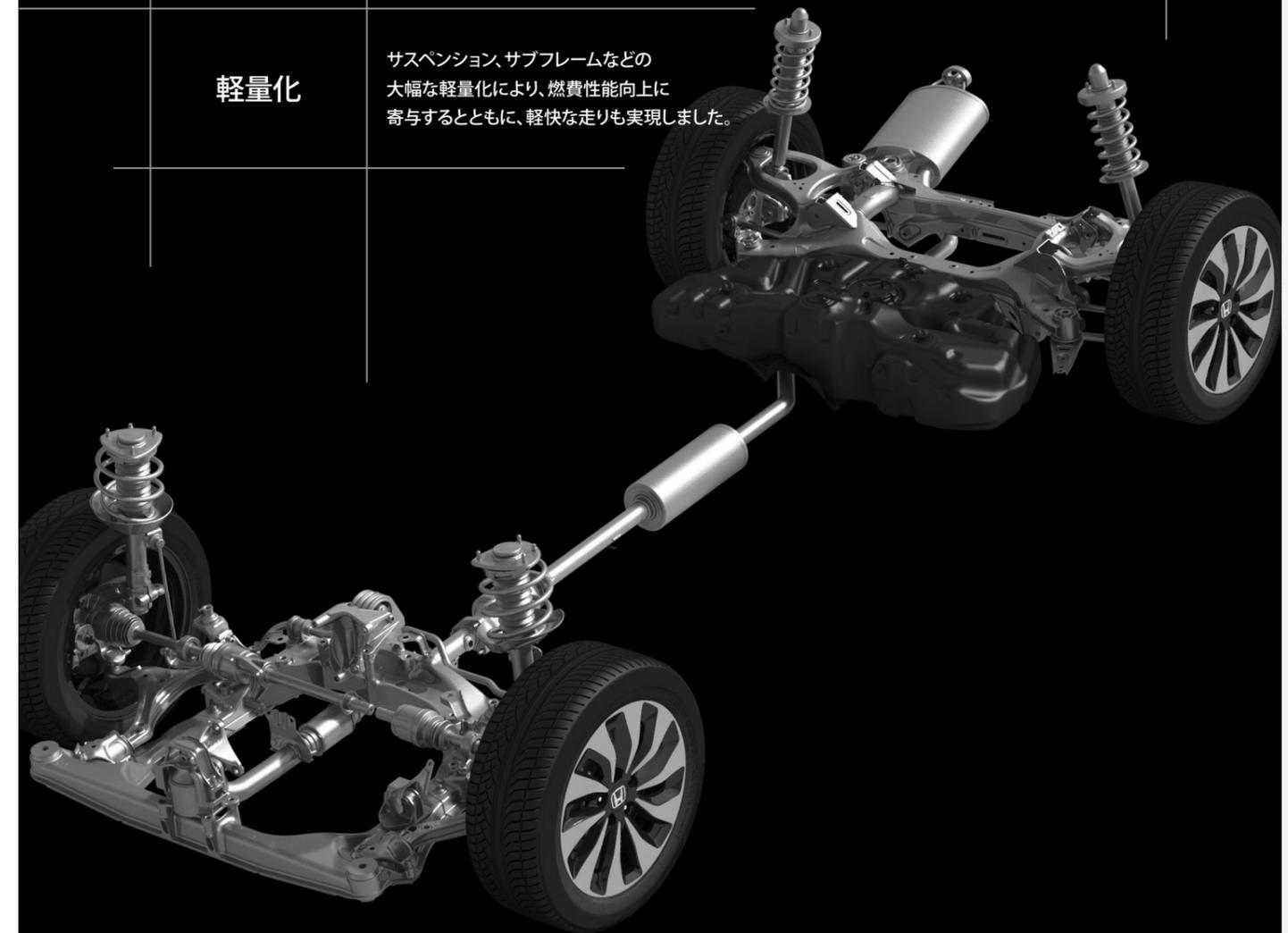


快適な乗り心地と、 ドライバーの意志に どこまでも忠実な運動性能の両立

SPORT HYBRID i-MMDの搭載による燃費性能向上と、力強くなめらかな走りの価値を一層高めるために、「アコード」のDNAであるリニアなハンドリング、フラットで快適な乗り心地をさらに進化させました。サスペンションまわりの大幅な軽量化を行うとともに、乗り心地と運動性能を高める新たな技術を多数投入。バッテリーの搭載に伴う重量増を感じさせない、軽快感のあるハンドリングと、優れた乗り心地を追及しました。加えて、「フィット EV」で新開発した新しい世代の回生ブレーキ「電動サーボブレーキシステム」をさらに進化させて採用。回生効率を、これまでにないほど高めました。



軽量化

サスペンション、サブフレームなどの大幅な軽量化により、燃費性能向上に寄与するとともに、軽快な走りも実現しました。

乗り心地と ハンドリングの 両立

リバウンドスプリング、液封コンプライアンスブッシュ、振幅感応型ダンパーなどにより、快適な乗り心地と優れたハンドリングを両立させました。

「燃費が 良くなる ブレーキ」

ブレーキシステムを電動化することで、回生ブレーキの使用範囲を大幅に拡大し、燃費性能を大幅に向上させました。加えてドライバーの意志に忠実なブレーキフィールを実現しています。



減速エネルギーを電力に変える回生ブレーキとは
モーターは、発電機の役割をさせることで減速を行う
「回生ブレーキ」と呼ばれる作用があります。これを最大限に利用することで、通常の油圧ブレーキでは「摩擦熱」として捨てられてしまう減速エネルギーを、電力としてバッテリーに蓄え、再び走行のために使えるようになります。